

# 私の合格体験記

私はクラブをしていて、他のクラブより引退時期が近かったこともあり、受験勉強に

本格的に取り組み始めたのは秋ごろからでした。受験勉強は正直しんどかったけど、

学校の宿題や提出物がすくなく、私は内申点がたかく欲しかったため、基本、学校

優等生をやっていました。そのせいで、塾の宿題や入試対策のリストがあまりおこなわな

かった部分もありました。先輩にも「やらねえと受かるんか」とか言われてたらしいけど、

ほかほか進めろってことですか、(笑)の中で、どうせどうせって思っていました。

でも、塾で受ける模試や五本の模試の結果はA判定だったのでも少しは安心でき

ました。それでも不安はやっぱりありました。内申点、提示で内申点が割と

良かったので、「絶対にいけるぞ」という思いで、残りの受験勉強を乗りこえよう

思うことができました。冬休期間だけぐらいからはずっと過去問を解っていました。

ただ、数学が苦手なため、数学ではあまり点数が取れず、むしろ入試なのに

たんだと焦ってしまっていました。で、親、友達、学校、塾の先生と周りの人たちが

励ましの言葉をくれたのが気持ちを切り替えることができました。

入試が終わった後、できなかったところばかりでした。でも、考えでもいろいろ

思い、発表の日まで悶々していました。

そして、無事に、ずっと行きたかった

槻の木高校に合格することが

できました。みんなの支えがあった

からこそ合格です。木葉にあり

がどうですかいました。そして、行くのが

嬉しかったこともあったけど、5年間通い続け、お世話になった塾、そして、みんな、

本当にありがとうです。二かから、夢を片指して6月6日終了したと思います。

